

◆その後の動向

ある統計では、農村女性の中卒以上の学歴所有者は男性の63.1%に比べ41.2%と半分にも達せず、青年中年層の文字が読めない3700万人中、女性の占める割合は70%にも達しています。また、中国の僻地の農村、特に西部で学校へ通っていない児童300万人中80%は女兒だ、とも。

女性の権利を保護するために、『労働法』『婦女權益保障法』『母嬰保險法』などの法律が有り、選挙権・被選挙権における男女平等、賃金や遺産相続における男女平等などが規定上では認められているのですが、実際となるとまだまだ様々な差別が横行しています。

最近の大卒就職戦線でも、男子優先の求人が堂々とまかり通っています。ある大学では、女性が自力で就職口を見つける比率は50%程度で、其の他は、男子学生が合格した企業に推薦するという“添え物”制度によるものが多いとか。女子を敬遠する主な理由は、結婚・出産による仕事への影響が第一に挙げられています。

ただ、企業側の言い分によると、女性の側にも問題があるようで、営業・販売といった仕事に対して、自分にはふさわしくない、カッコ悪い、と思う女性が多く、もっと楽でプレッシャーの少ない仕事を選びたがる傾向がある、との指摘もあります。